HOKKAIDO IHO

北海道医報

11月号
2025.11.1
第1286号

北海道　美の遺産　大本　靖　『**夕陽のぬさまい橋**』　釧路市立美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
令和7年11月1日　第1286号

指標／学校医を取り巻く状況と最近の話題……荒木　啓伸……3
北海道医師会役員就任のご挨拶……9
報告／第２回一般社団法人全国有床診療所協議会総会秋田大会……鈴木　伸和……10
報告／2025年度北海道医師硬式テニス大会報告……松本　光博……12
生涯教育シリーズXXV／救急医療・災害医療　軽症頭部外傷診療のポイント……宮田　圭……14
税務相談室／損益通算……中村　孝一……19
医師のための法律相談コーナー／近時の医療判例（58）……矢吹　徹雄、二本柳宏美……20
北海道医歌人会詠草……22
若手医師コーナー／Spirits　若手医師リレーエッセイ……眞鍋壮大郎……23
若手医師コーナー／アクションズ　若手医師活動報告……横山　誓也……24
会員のひろば……須見よし乃、大森　英哉、井上　隆太、山内　修、日下　貴文
高岡　和夫、高階　俊光……26
ポラリスを仰ぐ北の大地から……川岸　直樹、小松　幹志……31
日本医師会生涯教育講座開催情報……32
中央32　道南32　後志33　日胆33　空知33　道北34　北見34　道東34
その他（学会・医会・研究会等）35
日医認定産業医制度研修会開催一覧……38
訃報……40
新規指定医療機関……40
道医の動き……41
会議室／第13・14回常任理事会……42
売貸医院・医師招聘情報……44
季節風／戦後80年を迎えて ―戦後の終わりと新しい戦前―……山科　賢児……52
お知らせ
高血圧管理・治療ガイドライン2025（JSH2025）⓭／感染症関連情報⓭／『医師のためのやさしい税務と確定申告』冊子⓲／みんなで乗れば、未来が変わる。考えよう。行動しよう。公共交通の未来。⓲／北海道医報ファイル⓳／日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録ならびに日本医師会LINE公式アカウントの友だち追加へのご協力のお願い㊱／石狩市皮膚科開設助成金のご案内㊲／会員優待サービスのご案内㊲／令和７年度（2025年度）かかりつけ医認知症対応力向上研修㊴／電子メールによる会員への情報提供について－メールアドレスの登録－㊸／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ㊼／「医師資格証」を持ちましょう㊼／北海道医報へのご投稿等㊿／北海道医師会ホームページ　フォトギャラリー　作品募集㊿／グループ保険のご案内51

北海道医師会会員数　8,093名（−11）　うち日本医師会会員数　5,677名（−8）

A	2,252名	（−9）	B２	4,652名	（±0）	C２	96名　（+1）
B１	613名	（−1）	C１	89名	（−1）	C３	391名　（−1）

令和7年9月30日現在　（　）内前月比

作品紹介

北海道美の遺産

写真・資料提供：釧路市立美術館
（釧路市幣舞町4番28号 釧路市生涯学習センター3階　0154-42-6116）

大本（おおもと）　靖（やすし）　夕陽のぬさまい橋

1926（昭和元）年～2014（平成26）年

小樽市生まれ。
1977（昭和52）年の作品。木版・紙（30.7×24.8cm）。

1926年小樽市生まれ。1951年明治大学卒業。阿佐ヶ谷美術研究所で絵画を学ぶ。北海道版画協会会員。1954年第22回日本版画協会展初入選。1959年全道展会員。1973年日本版画協会展会員。1980年米国の大学で実技講座を担当（７都市で個展開催）。1984年札幌市民芸術賞。1996年北海道文化賞受賞。2002年地域文化功労者文部科学大臣表彰。北海道の版画界の草分け的存在。国内外で作品を発表してきた。

◇　◇　◇

本作品の幣舞（ぬさまい）橋は全長124m、幅33.8mで、幣舞橋から見る太平洋に沈む夕日は、「世界三大夕日」のひとつと形容されている。多色木版で描いた本作品は、優れた彫り技法で広々とした空や海、川の夕景を臨場感たっぷりに、橋の人影や街のビル群、係留船、川沿いの賑わいなどを細部までリアルな質感で描写している。また、洗練された色彩構成と手の込んだぼかし技法で、黄昏の時間の流れを表現している。画面の下部３分の２ほどを占める釧路川の川面を円い氷が覆い尽くしている。冬の釧路の風物詩「蓮葉氷」は白い花のようで、趣のある情景だ。